

アジェンダ21すいた 会議記録表

作成者：田中

会議名	幹事会
日 時	令和元年10月15日（火） 10:00～12:00
場 所	吹田市役所高層棟 7階 会議室 1
出席者(敬称略)	幹 事：福井一彦、伊藤智子、池淵佐知子、藤田和則、荒堀尚、谷垣千賀子、平野和男、 小田信子 事務局：丸谷、廣瀬、田中
欠席者(敬称略)	三輪信哉、馬場多佳子、馬場慶次郎
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 報告 <ul style="list-style-type: none"> ・各部会及び団体より 2 フラグシッププロジェクトより <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス及び温暖化より 3 スタジアムフェスタ 2019 について（資料 1） 4 すいた環境教育フェスタについて（資料 2） 5 助成金について <ul style="list-style-type: none"> ・セブンイレブン記念財団環境市民活動助成について（資料 3） ・大阪コミュニティ財団より（資料 4） ・大阪府環境保全活動助成金（資料 5） 6 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・すいた環境サポーター養成講座における団体紹介について ・リコージャパン株式会社様 社内見学について ・容器包装の 3R を進める全国ネットワークの冊子について ・プラスチックごみ対策シンポジウムについて（資料 6）
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ● 次第 ● 資料 1 パナスタでのブース出展時 SDGs アンケートの結果 ● 資料 2 すいた環境教育フェスタ 2020 年 企画一覧 ● 資料 3 セブンイレブン記念財団より 2020 年環境市民活動助成のご案内 ● 資料 4 大阪コミュニティ財団より 2020 年度助成申請者のためのガイド ● 資料 5 令和元年度大阪府環境保全活動補助金 活動状況 ● 添付資料 収支決算書添付書類一覧及び交通費内訳・領収書（例） ● 資料 6 プラスチックごみ対策シンポジウム「プラスチックごみゼロに向けて」 ● アジェンダ 21 すいた 会議記録表（令和元年 9 月 10 日開催分）
	<ol style="list-style-type: none"> 1 報告 <ul style="list-style-type: none"> ■エネルギー部会

福井さん、馬場（慶）さん不在。

■自然部会

馬場（多）さん不在。

■資源部会

- ・11月4日（月・祝） エコバッグイベント予定 @ABCハウジング
マイカップ、マイボトル持参推薦推進委員で吹田市の水道部見学を1月頃予定。

■NPO 法人 すいた環境学習協会（SELF）

- ・クールアースウィークの取組でエネルギー消費量の減少を各々測る。
自動車の使用を減らす、節電に取り組む、ガスの節約などのチェックシート使用。
10月5日から27日までの3週間ライフスタイルの見直しに取り組む。
結果集計出来たら報告予定。

■千里金蘭大学

特になし。

■大阪ガス

- ・導管選手権（社内でガス管の接続がどれだけ早いかを競うもの）
消防署や吹田市危機管理室の人に来て見てもらう予定だったが、台風で中止。
- ・エネルギー技術研究所の研究者の方のコラム
→洗顔スクラムはマイクロプラスチックだということやプラスチックは極力原型のまま回収しないとマイクロ化すると回収不可能になる等・・・の内容を記載。
またの機会に紹介予定。

■すいた市民環境会議

- ・10月5日（土）「神崎川河畔プラごみゼロアクション」を開催。
参加人数 27名 （吉永ゼミ 4人 草郷ゼミ 2人 社会人 1人）
（小学生 2人（メンバーのお子さん） メンバー 18）
ポリタンク、傘、猫の餌、食品が入っていた使い捨てのプラ容器など。
子供達や学生さんの感想…タバコのゴミやお菓子やあめなどの小さいプラごみが多い。また、ペットボトルも同様に多かった。
河川敷を人が上がったたり下りたりする場所は特にゴミの多いと感じました。

2 フラグシッププロジェクトより

■食品ロス及び温暖化より

- ・食品ロス削減フラッグシッププロジェクト
昨年置いて頂いたお店へ様子の確認のため、10月前半にヒアリングを行った。
食品ロス削減に関して意識が高いお店もあると感じました。
再び店舗に訪れた際ポスター等があると嬉しい。
- ・地球温暖化防止フラッグシッププロジェクト
10月11日（金）の夜「すいたムーンライトコンサート」が無事終了。

入場者数→7時時点：300人、8時時点：200人、8時30分時点：180人。
当日リハーサルの際、お腹に響くような音漏れの苦情有り。→音を絞ることで対応。それから苦情は無かった。

電気自動車の電源で災害時電気が止まってもしばらくは大丈夫ということを経験したことも良い経験。

駅前のチラシ配り⇒コンサート会場と少し離れているということもあって駅前ではなかなか受け取ってもらえず、図書館や江坂公園を通られる方に変えて配った。

3 スタジアムフェスタ 2019 について（資料 1）

- スタジアムフェスタ 2019 の SDGs アンケート 集計結果。

年代割合⇒30代40代の方が多い（子育て世代か？）

SDGs の言葉について⇒過半数以上が初めて知った。（認知度低め）

1 位が 3 番「すべての人に健康と福祉を」

2 位が 16 番「平和と公平をすべての人に」

3 位が 4 番「質の高い教育をみんなに」

4 位が 14 番「海の豊かさを守ろう」

環境に関わる場所ではマイクロプラスチックが注目されているので「海の豊かさを守ろう」が上がってきたと考えられる。

吹田市内と市外をくらべると

市外は「すべての人に健康と福祉を」が占める割合が大きい。

→吹田市は福祉が充実しているので割合が少なくなったか？

また、市外の方は 11 番「住み続けられるまちづくりを」も多い。

吹田市内在住の方が市外在住の方より、占める割合の多い番号は 13 番「気候変動に具体的な対策を」14 番「海の豊かさを守ろう」だったので、環境問題に対する意識の高さが伺える。

SDGs の言葉については吹田市内と市外を比べると「初めて知った」という方は市外の方が多かった。

年齢別でいくと 30 代 40 代的人数が多く、傾向をつかめるかと思ったので、そちらのみ比べてみました。

SDGs の言葉については 30 代の方のほうが認知度が高い。

また、30 代の方は 4 番「質の高い教育をみんなに」が多かったのでお子さんをお持ちの方が教育に力を入れてほしいと考えていることが伺える。

30 代 40 代共に 3 番「すべての人に健康と福祉を」が占める割合が多かったです。

※データは事務局で所持。他の数値等を出してほしいものなどあれば、問い合わせてください。

	<p>4 すいた環境教育フェスタについて（資料2）</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回運営委員会 10月9日（水）に行われました。 委員長 立木氏（ガールスカウト大阪府第21団） 副委員長 神原氏（まちなか水族館市民ボランティア事務局） 監事 荒堀氏（大阪ガス（株）近畿圏部北部地域共創チーム） すいた環境教育フェスタ企画書→10月25日（金）締め切り 特に長机、椅子、バックパネルの数が必要。 各分会、フラッグシップで集計し、事務局へ報告。 <p>5 助成金について</p> <ul style="list-style-type: none"> セブンイレブン記念財団より2020年環境市民活動助成のご案内（資料3） 応募期間：2019年10月25日（金）～11月15日（金） 前回、三輪先生が申請検討ということだったので、事務局より連絡。 大阪コミュニティ財団より2020年度助成事業申請者のためのガイド（資料4） 申込受付期間：2019年10月1日（火）～11月25日（月） 詳しく福井氏が調べる。 令和元年度大阪府環境保全活動補助金 活動状況（資料5） 収支決算書添付書類及び交通費内訳・領収書の提出期限は3月末。報告のみ。 <p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> すいた環境サポーター養成講座における団体紹介について 12月12日（木）19：30～ @千里ニュータウンプラザ 大ホール 団体紹介して下さる方がいなければ三輪代表にお願いします。 リコージャパン株式会社 社内見学について まだ決まっていないので、資源部会から日程は後日事務局に報告します。 容器包装の3Rを進める全国ネットワークの冊子について 定時総会講演会で中井さんから提供いただいた「容器包装をみなおそう海洋プラスチック削減に向けて」の冊子が10冊ほど事務局にて保管中。 ⇒エコレター発送時に冊子を活用してくれる方を募る。先着順×。 プラスチックごみ対策シンポジウムについて 「プラスチックごみゼロに向けて」開催予定 日時：令和元年10月31日（木）午後1時30分～午後4時（開場午後1時） 場所：大阪歴史博物館 講堂（4階）大阪府中央区大手前4-1-32 内容：「プラスチックごみ問題と今後の課題」ー減らす努力と断る勇気ー
<p>次回の日程</p>	<p>令和元年11月22日 10：00～12：00 高層棟7階 会議室2</p>